

科目名・単位数	写真A (2)単位	学習レベル	標準
---------	-----------	-------	----

学習目標 ① 光とカメラと写真の関係についての理解。(絞り、露出、シャッタースピードの理解と活用) ② 写真撮影に関する基本的な知識と技術の習得から、個々の良さや持ち味を生かした作品づくり ③ デジタル表現などの視覚的な表現分野への応用。			
--	--	--	--

学期	学習内容	学習のねらい	提出物
前期 (4月～9月)	写真の基礎(撮影方法について) 【オリエンテーション】 【写真・映像デザイン基礎】 ・構図について(写真の一般的な構図とは) ・絞りについて (人物を撮影してみよう) ・シャッタースピードについて (動いているものを撮影しよう) ・単写真を撮影しよう。 【鑑賞】 ・前期のまとめと作品鑑賞	・撮影構図を学び、写真の基本を考える。目的を持って撮影する事を学ばせる。 ・レンズの特性を知り、写真独自の表現を理解し、撮影に役立てる。 ・シャッタースピードとレンズの関係を理解し、写真でしか表現できない方法を活用し、作品作りに役立てる。 構図・絞り・シャッタースピードを活用した作品(写真)を撮影する。撮影テーマや目的を前提に撮影を行うことで、写真作品の表現の幅を広げる。 お互いの作品を鑑賞す事で、表現や相手の考え方を理解する。	構図を考えた作品写真 絞り優先写真作品数点 シャッタースピード優先写真作品 絞りまたは、シャッタースピードを活用した作品
後期 (10月～3月)	写真の応用 ・後期の課題説明「組写真を撮る」 ・組写真を撮ろう。(複数の写真を使った作品づくり) ○組写真とは・・・ ○様々な組み方。 【組写真課題制作】 ・コンセプトを自ら設定し組写真で表現する。 ・写真集を作ろう ○コンセプトや伝えたい事を明確にする。 ○題材を厳選し計画的に撮影を行う。 ○作品は個人で制作するが、撮影は、他者と協力して行う。 【年間のまとめと作品鑑賞】	・組写真の基本を学び、複数の写真で表現する事を学ぶ。(始めに、3枚の写真で制作してみる) ・組写真の基本を学び、複数の写真で表現する事を学ぶ。(始めに、4枚の写真で制作してみる) ・複数の写真を使い、テーマやどの様に表現し伝えるかを考え、作品を制作する。 ・これまでに撮りためた作品を写真集として製本する、まとめの作業。自分の断片としての写真をまとめることで、読み取れる自分探し。 他者の作品を鑑賞し思いや意図を理解し、今後の制作に役立てる。	3枚組み写真の提出 4枚組み写真の提出 「自主課題写真集の提出」 「自主課題写真集の提出」 作品発表と感想

評価の観点と方法 ① 関心・意欲・態度 基礎技術習得のためのねばり強さと、失敗の原因を追及し何度でもやり直す態度を評価する。 ② 発想や構想の能力 作品の制作過程において発想や構想の能力を評価する。 ③ 創造的な表現の技能 提出された作品から基礎技術の習得度および表現の技能を評価する。 ④ 鑑賞の能力 合評会、展示会、プレゼンテーション等を通して互いの作品の良さを的確に表現できるか評価する。			
使用教科書・副読本		実習費	2,000円
教材・道具等 デジタル一眼レフカメラ、SDカード、写真出力用紙 など			